

事業所名 縁ラシュレ 児童発達支援 支援プログラム 作成日 2025 年 11 月 19 日

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援をします。・どんな時も明るい笑顔を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。			
支援方針		・縁ラシュレが安心して過ごせる場所になるように子どもの目線に立ち、信頼関係を築きながら活動・支援をします。 ・「できた！楽しい！」という達成感を大切にしながら、身辺自立を目指しできることが増えるように支援していきます。 ・視野を広げ、友達と関わる楽しさを味わうことができるような集団活動を目指します。			
営業時間		10 時 0 分から 16 時 0 分まで		送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・身の回りの整理を行い、生活を送るために必要な基本的なスキルを獲得できるように支援をしていきます。 ・定期的な検温にて体調観察を行い、健康状態を把握していきます。 ・始まりの会のダンスや遊びを通して、体力維持、運動能力向上を目指します。			
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動、動作の習得、筋力の維持、強化を図っていきます。 ・視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分活用できるように遊具や器具を使った遊びなどを通して支援をしていきます。 ・制作などの微細運動を通して指先の巧緻性を高めていきます。			
	認知・行動	・障害特性に応じた、視覚、聴覚などの感覚を十分に活用して必要な情報を獲得しやすいように、絵カードや文字、道具を用いて認知機能の発達を促す支援を行っていきます。 ・就学を見据えて、絵本やプリント練習等から文字や数字の習得を目指します。 ・集団活動で、活動内容や時間の情報を取得しやすいように絵カードやホワイトボードを用い可視化して行動につなげられるようにしていきます。			
	言語コミュニケーション	・絵本や文字カードなどの教材、知育玩具を用いてひとりひとりの能力に合った読みや言葉の発達に向けて支援していきます。 ・集団活動やグループ活動の中で伝言ゲームなどの遊びを通して意思の伝達ができるように支援をしていきます。 ・言葉の遅れがみられる場合は、サインや指差しで自分の意思を表現できるようにしていきます。			
	人間関係社会性	・遊びや他者との関りの中で、気持ちをコントロールできるように支援をしていきます。 ・他事業所や地域の人との交流する活動を通じて、社会性を学べるように支援をしていきます。			
家族支援		・保護者会の開催（懇談会、卒業後の進路について等） ・定期面談及び、ご要望によって随時面談の実施（お子様に関すること、兄弟に関すること等、様々な不安や困りごとに寄り添います）		移行支援	・移行先（保育園、幼稚園等）との情報共有 ・就学先の決定までのサポート（スケジュールや書類などの補助）
地域支援・地域連携		・関係機関との連携（福祉、医療、保健等） ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所（併用事業所）との情報連携		職員の質の向上	・朝ミーティング（前日の振り返り、今日のリスクマネジメント等） ・定期的な職員会議 ・外部講師を招いた研修 ・緑グループ研修 ・川口エリア絵研修
主な行事等		・季節の行事（夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー等） ・体験活動（遠足、野菜収穫体験、調理活動、外食体験、公共交通機関の活用、公共施設の利用等） ・避難訓練			